

栗田工業株式会社

ドイツBK Giulini社の水処理薬品・
紙プロセス薬品・アルミナ化合物事業の買収について

(証券コード：6370)

2014年10月27日

取引概要

買収ストラクチャー概要

買収総額

クロージング予定

買収資金の調達方法

- 当社によるドイツBK Giulini社(以下「BKG社」といいます。)の水処理薬品・紙プロセス薬品・アルミナ化合物事業(以下「買収対象事業」といいます。)の買収(以下「本件」といいます。)
- 当社の100%子会社であるドイツの買収目的会社を買収対象事業の資産・負債及び関連企業の株式を譲り受け
- 250百万ユーロ(約342億円¹⁾
 なお、クロージング時点で承継する運転資本等により最終的な支払価格を調整
- 競争法上の認可等のクロージング条件が充足されることを条件に2014年12月末を予定
- 手元現預金

注:

¹ ユーロ/円の為替レートは1ユーロ136.65円で換算

BKG社の概要

- 本社:ドイツ(ルートヴィヒスハーフェン)
- 設立年:1823年
- 株主:Israel Chemicals Limited社
(間接的に100%保有)
- 事業内容:水処理薬品・紙プロセス薬品・アルミナ化合物・医薬品中間体・コスメ関連中間体及び石膏関連製品の製造・販売及び研究開発

買収対象事業の強み

- 平均経験年数10年以上の経験豊富なセールsteam
- 欧州の優良企業との長期的なリレーションシップ
- お客様に最適なソリューションを提供し得る高い商品開発能力
- 業界経験豊富な強力なマネジメントチーム

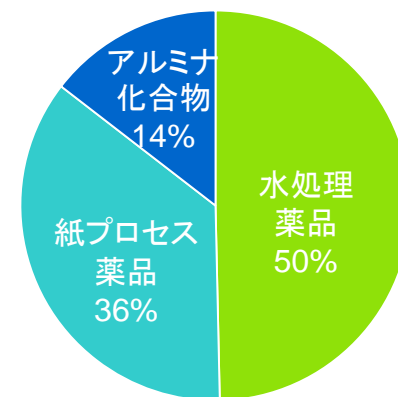
買収対象事業の概要

事業概要	<p>水処理薬品 水処理薬品、水処理機器の製造・販売及び付帯する技術サービス。主な製品は、スケール腐食防止剤、分散剤、殺生物剤、洗浄剤、消泡剤、凝固剤、凝集剤等</p>
	<p>紙プロセス薬品 紙の製造過程における機能性薬品(サイジングや湿潤紙力増強剤)の製造・販売ならびにサービスの提供</p>
	<p>アルミナ化合物 アルミニウム塩及び特殊化学品(酸・中・アルカリ性)等の製品の製造・販売。主な用途は用・排水処理、土木用添加剤、紙パ用添加剤等</p>

売上高(13年度)	約177百万ユーロ(約242億円 ¹)
------------------	---------------------------------

従業員数	約464人
-------------	-------

(ご参考)2013年度売上高内訳



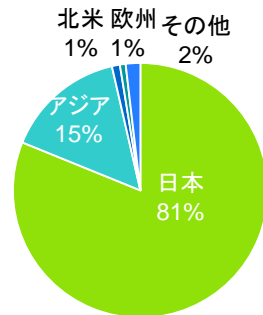
注:
1 ユーロ/円の為替レートは1ユーロ136.65円で換算

地域及び技術・商品の両面で高い補完性を有する

地域
補完性

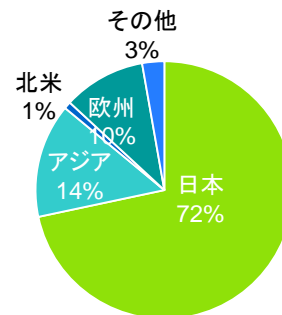
- 日本を中心とするアジアに強い当社が、買収対象事業の欧州を中心とする顧客基盤と生産拠点を獲得することで、海外事業の強化を加速

2013年度地域別売上高



合計: 1,781億円

買収後



合計: 約2,018億円^{1,2}

グローバル
プレイヤー
としての飛躍

技術・商品
補完性

- 特色ある商品のクロス・セルによるトップラインの伸長
 - 当社: 逆浸透 (RO) 膜処理薬品
 - BKG社: 紙プロセス薬品、アルミナ化合物
- 技術共有による商品力の強化
 - 当社: センシング技術
 - BKG社: ポリマー製造技術

総合
ソリューション
能力の深化

注:

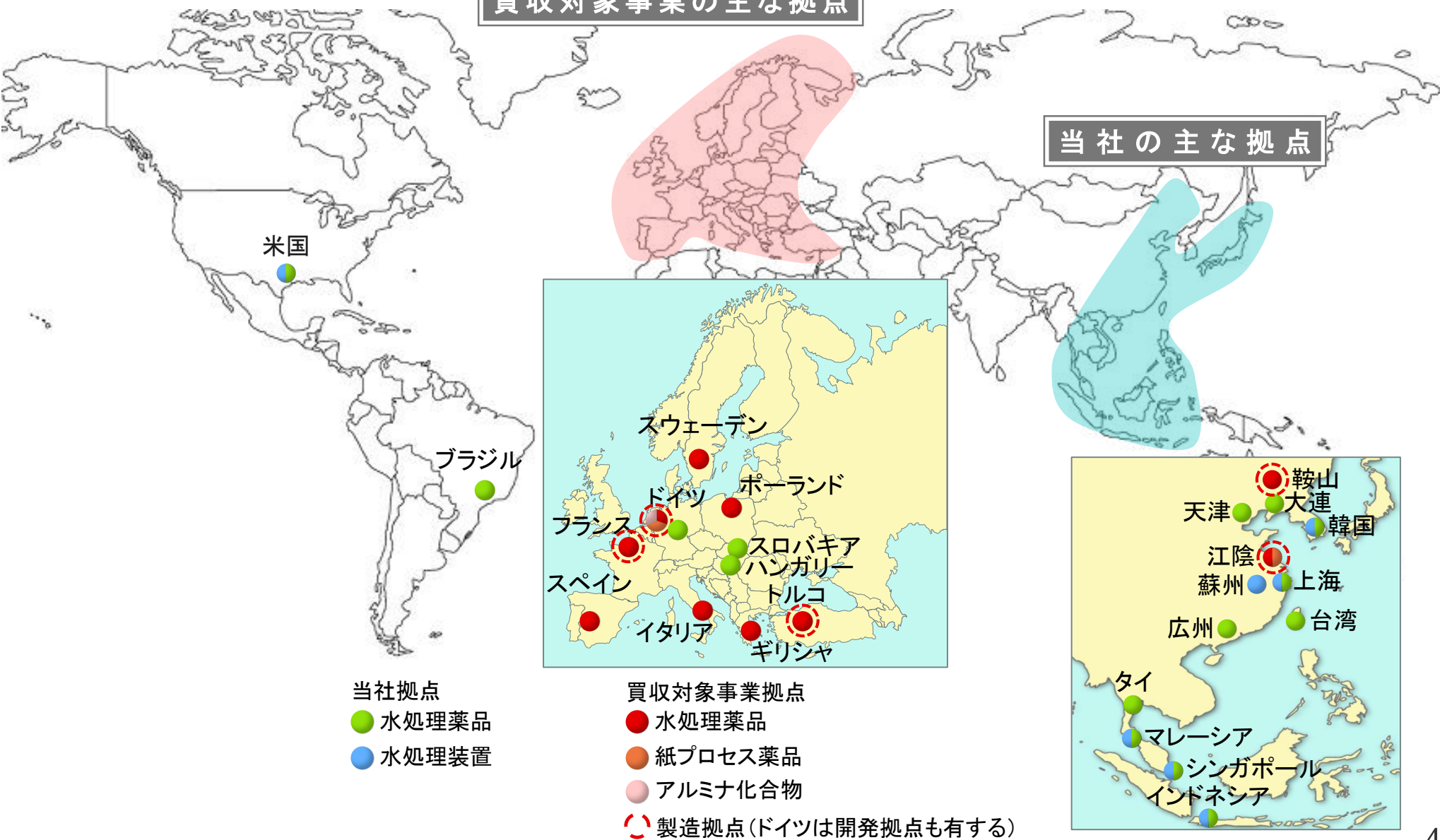
1 ユーロ/円の為替レートは1ユーロ136.65円で換算

2 中国における一部事業の売上高および内部取引の相殺消去額(約3百万ユーロ)は地域別売上高が不明なため除外

従来から拠点がある欧州と中国での事業を飛躍的に拡大する

買収対象事業の主な拠点

当社の主な拠点



商品ラインナップの拡充により、お客様のあらゆるニーズに対応

水処理薬品

紙プロセス薬品

アルミナ化合物

買収
対象事業
の
商品ライン
ナップ

冷却水処理	洗浄、サービス関連機器	排水処理
ボイラー水処理	飲料水処理剤	逆浸透(RO)膜処理
プロセス薬品(石油化学)	スイミングプール処理剤	その他サービス

湿潤紙力増強剤	表面サイズ剤
汚れ防止剤	消泡剤
ピッチコントロール剤	歩留剤
難燃剤	脱墨・漂白助剤
スケール防止剤	その他プロセス薬品

用・排水処理 土木添加剤、 紙パサイズ剤、 触媒原料など

: 当社が取り扱っていない商品ラインナップ

- 特長ある商品のクロスセルによるトップラインの伸長
 - BKG社商品のアジアへの導入
 - 紙プロセス薬品(湿潤紙力増強剤、表面サイズ剤)の拡販
 - 当社製品の欧州への導入
 - 逆浸透(RO)膜向け薬品の拡販
- 技術共有による商品力の強化
 - BKG社水処理薬品に当社センシング技術を組み合わせることによる高付加価値化
 - BKG社ポリマー製造技術と当社のポリマー技術の融合による新機能商品の開発
 - 当社センシング技術とBKG社アルミニウム技術の組み合わせによる総合排水処理提案

買収完了の3年後には売上高で約11百万ユーロ(約15億円¹)／年のシナジー効果を見込み、さらに拡大を目指す

注:
1 ユーロ／円の為替レートは1ユーロ136.65円で換算

栗田工業株式会社

■ U R L ■ <http://ir.kurita.co.jp/>

■ M A I L ■ ir@kurita.co.jp

【 将来見通しに関する注記事項 】

本資料に掲載されている計画数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであるため、リスクや不確実性を含んでおり、実際の業績はこれと異なる可能性があります。